

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ地方)	在リヨン領事館事務所 リヨン日本人センター治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 他	2009年2月28日	2009年2月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び領事館ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、一般的傾向
- B、地区別 犯罪集計結果:補足文書 1
- C、多発の山口と場所の特定、防止策 :補足文書 2

A、一般的傾向

手に持っている携帯電話を歩行中にひったくられるという事件が相次いでいるので注意が必要である。中小規模の商店での強盗事件も相変わらず続発している。犯人らの目的は出来るだけ素早く現金を奪うことにあるために、現場に出くわした場合には落ち着いて行動すること。

[補足文書 1]

B、地区別 犯罪集計結果

[補足文書 1]

2009年2月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
すり					1												1
空き巣			3				1		1	3	1	1		1			11
置き引き																	0
引ったくり										2		1					3
万引き		2								2							4
強盗	1		1			1		1		1	2	1	3				11
窃盗(車・自転車)							1			2							3
カージャック									1			1	1				3
車内盗難																	0
猥褻行為・強姦																	0
いたずら電話・迷惑		1															1
脅し・暴力行為	2	1	4	1	1	1			2	10	3	1	2	1			29
詐欺(カードなど)					1					4	1						6
拉致、誘拐																	0
破損・放火	1		1														2
ストーカー																	0
麻薬取引・所持																	0
飲酒／無免許運転	1	1	1		1				2	2		1	2				11
その他										2		1					3
合計	5	5	10	1	4	2	2	1	6	28	7	7	8	2	0	0	88

備考欄: リヨン東→Mezrieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

* 数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

〔補足文書 2〕

C.多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

① カージャッキング

今月もカージャッキングの被害が報告されている。

- 2月14日深夜3時ごろ、リヨン9区の大通りを車で走行中の男性が後続の車に追突された。被害を見ようと男性が下車したところ、後続の車内から4人の男らが下車。一人が男性を羽交い絞めにしている間に二人組が男性の車に乗り込んで逃走した。（プログレ紙2月16日付）
- 2月17日午後6時ごろ、プリニエ市の商店経営者が中庭に駐車してあった車に乗り込もうとしたところ二人組の男らが物陰から出現。男性を武器で脅して車のキーを奪おうとした。男性が抵抗し通りかかった通行人らが騒ぎ始めたため、犯人らは近くに止めてあった車で逃走した。犯人らが使用した車は後ほど燃やされているのが見つかった。（プログレ紙2月20日付）
- 2月22日午後9時50分ごろ、リユー市で赤信号でドライバーが停車していたところ、突然現れた二人組に武器で脅され車から降りるように要求された。男性が要求に従うと、犯人らはそのまま男性の車で逃走。車は30分ほど後にヴォー・エン・ヴァラン市で燃やされているのが発見された。（プログレ紙2月24日付）

② 強盗事件

最近中小規模の商店の強盗被害が続発していると報告したが、今月も強盗事件が続発している。

- 1月31日午後2時30分ごろ、ブロン市の商店に武装した男が押し入り、レジの現金を奪って逃走した。（プログレ紙2月3日付）
- 2月6日午後6時30分ごろ、リヨン3区のマセナ通り付近のタバコ屋に、覆面をし武装した二人組の男らが押し入った。犯人らはレジの現金を奪ってそのまま逃走した。（プログレ紙2月7日付）
- 2月11日午後7時30分ごろ、リヨン南部のオルリエナ市のタバコ屋に覆面をした3人組の男らが出現。犯人らは拳銃で店主を脅して金庫を開けさせようとしたが、店主が抵抗。そのためレジにあった現金数千ユーロとタバコのカードリッジ、テレホンカードなどを奪って逃走した。（プログレ紙2月13日付）
- 2月16日正午ごろ、ヴォー・エン・ヴァラン市のパン屋に若い二人組の男が押し入った。犯人らは刃物で店主を脅してレジの現金を奪ってそのまま逃走した。（プログレ紙2月18日付）
- 2月17日午後6時45分ごろ、リヨン8区のカソリンスタンドに覆面、武装した男が出現。レジの現金を奪った後徒歩で逃走した。（プログレ紙2月18日付）
- 2月19日午前9時55分ごろ、ヴォー・エン・ヴァラン市のスーパー「ミニ・カジノ」に覆面、武装した二人組の男らが出現。店主を拳銃を脅し催涙ガスを使ってレジの現金を奪って逃走した。（プログレ紙2月20日付）
- 2月24日午後6時45分ごろ、リッシュー市中心のパン屋にフードで顔を隠し武装した若い男が侵入。店員を拳銃で脅してレジの現金200ユーロを奪って逃走した。（プログレ紙2月27日付）

③ ホームジャッキング

- 2月4日午前3時ごろ、シャルボニエ・レ・バン市の住宅街にある一軒家で、自宅ソファで寝入ってしまった49歳の男性が物音で目を覚ました。何か確認しようと男性が入り口ドアを開けたところ、覆面をして大きなナイフを持った3人組の男らと鉢合わせした。犯人らは男性を脅して男性の高級自動車、ノートパソコンを奪って逃走した。（プログレ紙2月5日付）
- 2月21日深夜、イリニー市の住宅に何者かが侵入。住民が二階で寝入っている間に犯人らは金目のものおよび住民らの車を奪って逃走した。（プログレ紙2月24日付）
就寝の際には、戸締りに充分気をつけること。

④ 携帯電話の引ったくり事件

- 2月2日深夜ヴィリュユバヌ市のグランクレモン広場付近で、22歳の男性が手に持っていた携帯電話を突然現れた男にひったくられた（プログレ紙2月5日付）
- 2月6日午前9時ごろ、リヨン9区で18歳の男性が二人組の男らに襲いかかられて、手に持っていた携帯電話を奪われた。（プログレ紙2月10日付）
- 2月25日午後2時15分ごろ、ベニシュ市で26歳の男性が歩行中に近づいてきた二人組の少年らに手に持っていた携帯電話をひったくられた。犯人らはスクーターで逃走した。（プログレ紙2月27日付）
手にもっているスマート・フォンなどをひったくられる事件が相次いでいるので注意したい。

2.テロなどに関する一般治安情報

今月も置き忘れられた荷物によって交通機関が混乱した。

- 2月17日午後7時ごろ、地下鉄ペラーシュ駅構内に停車中の地下鉄座席に不審な荷物が置き忘れられているのが発見された。爆発物処理班が介入し、乗客の忘れ物であることが判明したが、この間1時間ほどペラーシュ駅は閉鎖された。（プログレ紙2月18日付）

- 2月26日午後1時30分から30分ほどヴォー・エン・ヴラン市の地下鉄駅が不審な荷物が発見されたために閉鎖された。布製のクールバックが地下鉄A線の車両内の座席に置かれていた。(プログレ紙2月27日付)

3. 在留邦人の被害事例

ローヌ・アルプ地方における被害報告は特になし。(在リヨン領事館ソース)

4. リヨン、ローヌアルプ地方今月の出来事

- ① **フィヨン首相リヨン訪問に際して大掛かりなデモ**
2月2日リヨ市内で、フィヨン首相のリヨン訪問に際して政策に反対する市民ら500人ほどが大掛かりなデモ行進を行った。これによりリヨン3区県庁付近の交通は大混乱した。(プログレ紙2月3日付)
- ② **大学教授、研究者らもデモ**
2月10日、リヨ市内で大学教授-研究者の身分改革案に反対する研究者らの大掛かりなデモが行われた。このデモ行進には約5000人が参加した。(プログレ紙2月11日付)
- ③ **ヴェニシュューの病院が一時閉鎖**
3ヶ月ほど前にオープンした、ヴェニシュュー市とフェザン市境界にあるリヨン南クリニックが2月25日以降一時閉鎖する。理由は配水設備も問題から院内感染したケースが通常より多く報告されたため。この一時閉鎖は1週間ほどにわたると見られており3月はじめには再び活動を開始する予定。(プログレ紙2月25、26日付)
- ④ **コンブリュアの工事現場で初の死亡事故発生**
大掛かりな工事が進んでいるリヨン・コンブリュアの工事現場で2月18日初の死亡事故が発生した。ショベルカーによって工員二人が押しつぶされ、うち一人が死亡した。警察消防で原因を調べているが、ショベルカーのブレーキ整備に問題があったのではないかと見られている。(プログレ紙2月25日付)

5. その他の情報

- ① **リヨン西部を中心に続発していた窃盗事件の犯人グループ逮捕**
2008年1月以降、リヨン西部でルノーを中心とした車両および車アクセサリーの窃盗事件が急増していた。犯行手口から同一グループの犯行と見られていたが、1月末に21人からなる犯人グループが現行犯で逮捕され、家宅捜査の結果盗難車7台と多量のタイヤ、バンパー、シート、モーターなどの部品が押収された。調べによるとこのグループは改造した盗難車や部品をインターネット上で販売していた。(プログレ紙2月4日付)
- ② **リヨン西部の犯罪率減少**
憲兵隊の報告によると、2008年度リヨン西部の憲兵隊管轄地域の犯罪率は前年比マイナス3.9%の6287件であった。この傾向は特に盗難、暴力、器物破損などの減少によるものであるが、空き巣および詐欺事件は増加傾向にある。(プログレ紙2月2日付)
- ③ **ヴェニシュュー市での車炎上事件の犯人グループ逮捕**
2008年11月から2009年9月までの間にヴェニシュュー市で起きた18件の車両への放火および7件のゴミ箱置き場への放火の犯人である14から16歳の未成年5人が逮捕された。これらの少年らは特に前科があるわけでもなく、犯行現場近くの中学校に通っていた。(プログレ紙2月26日付)
- ④ **高校教師が校内で暴力行為を受ける**
2月24日午後、ジヴォール市の職業高校の女性教師が、評価を逆恨みした生徒ら3人にナイフで脅されるという事件が起きた。生徒らは教師を壁に押し付け、持ち込んだナイフをかざして脅したとされている。(プログレ紙2月26日付)